

国際経済学科 カリキュラムツリー (2025年入学)

大学の【ディプロマ・ポリシー】  
(学位授与の方針)

本学は、「建学の精神」と「教育理念」に基づいて、「深い教養と高い志をもち、社会を支える気概をもった学生を育成し、社会に送り出すことを最終教育目標」としています。厳格な成績評価を行い、所定の単位を修得した学生に卒業を認定し、学位を授与します。卒業までに身に付けるべき資質を以下に示します。

- 1 大学での種々の学びを通じて、「人に愛され、信頼され、尊敬される」人格へと自らを成長させ続ける自己教育力を培っていること。
- 2 問いながら学ぶ「学問」習慣を身に付け、専門領域における知識・技能を修得し、それらに裏打ちされた探究心と社会貢献への使命感に目覚めていること。
- 3 専門領域における課題の意味を、広い歴史観や深い人間観の中で位置づけようとする教養を、身に付けていること。
- 4 異なる価値や文化を理解し、自国の伝統や文化の意味を再発見する国際感覚を、身に付けていること。

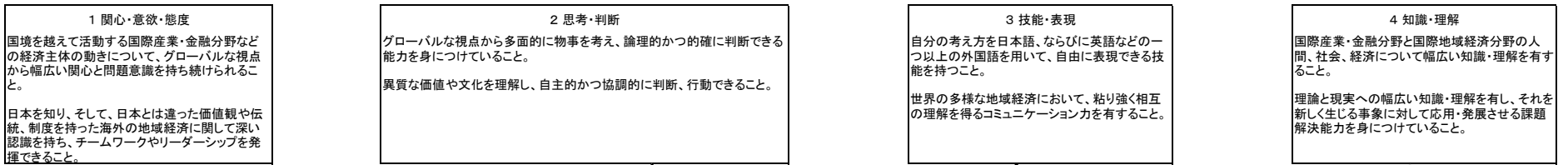
学部【ディプロマ・ポリシー】  
(学位授与の方針)

近畿大学の建学の精神である未来志向の「実学教育と人格の陶冶」に則り、経済学部では高度な分析力を有し、人間が生きていく上での基本となる経済活動と、そこから派生する様々な社会経済現象を徹底する論理的な読み解き、現代社会を生き抜く力を持った人材を育成することを目指しています。この趣旨のもとに開講された科目を履修して、所定の単位を修得した学生に卒業を認定し、経済学部卒業生には、学士(経済学)、国際経済学科卒業生には、学士(国際経済学)、総合経済政策学科卒業生には、学士(経済政策学)の学位を授与します。卒業までに身に付けるべき資質・能力を以下に示します。

- 1 人間・社会・経済に対する幅広い関心と問題意識を持ち続けていること。
- 2 人間・社会・経済に対する幅広い教養を身につけているのと同時に、自らそれらの教養を拡充していく能力を身につけること。
- 3 強靱な論理的思考能力と科学的分析力を身につけること。
- 4 高度なコミュニケーション能力を身につけ、さらに自らの考えを的確に表現できること。

学科【ディプロマ・ポリシー】  
(学位授与の方針)

近畿大学の建学の精神である未来志向の「実学教育と人格の陶冶」に則り、国際経済学科は、内外の経済事情に精通し、グローバル化した現代社会を生き抜く力を身に付けた人材を育成し、学士(国際経済学)を授与します。卒業までに身に付けるべき資質・能力を以下に示します。



4年生							演習Ⅱ(必修) 外国語演習Ⅱ 卒業論文	
3年生							演習Ⅰ(必修) 外国語演習Ⅰ	
2年生								
1年生								
	学部共通科目	学科共通科目	情報専門科目	教育専門科目	分野・他分野科目	共通教養科目	外国語科目	演習系科目
	専門基礎科目			専門科目				